

3年間実施計画 **これでは碧南市の魅力なし**

市民要求忘れた 思いつき施策

H31~33 実施計画の新規事業

新規事業	事業総額	実施年度
1 碧南駅前線整備	1,286,268,000	H30~H38
2 碧南干拓排水機更新	193,850,000	31~40
3 美術館収蔵庫	94,300,000	31~33
4 文化会館トイレ5階1階改修	68,500,000	31~32
5 スケートボード場	65,000,000	31
6 代かきなしの水田効率化	56,250,000	31~33
7 図書館コンピューター化	53,460,000	31~36
8 市役所庁舎LED化	40,000,000	31~35
9 高齢者ブレーキ車補助	21,000,000	31~32
10 小学校英語教師 (非常勤3~4名)	年647~863万	31~
11 山下町市街化 (整備の検討)	8,820,000	31
12 第3次環境基本計画	14,148,000	31~32
13 住生活基本計画	3,332,000	31
14 子ども子育て計画	3,979,000	30~31

法人税6%・消費税10%前提
1月28日の議会全員協議会で、平成31年33年の実施計画が示されました。実施計画は、10年間の総合計画に基づき3年間ローリングの財政計画です。2019年10月からの、法人税6%減率の国税化で年間8億円以上の減収となるのに、全国5万人人口以上の自治体8割が行っている8.4%の最高税率にすれば減収分の約9割を取替すことができず。また、7月の参議院選挙を控え安倍政権の過半数割れ、消費税10%中止の可能性も大なのに、10%増税ありきで計画は作られています。地方消費税交付金は約18億円で現行比4億円増。平成32年度から予定としている法人事業税交付金は約2億円弱としています。歳出では

物件費への消費税10%で約1億円の負担増となります。法人税減率で8億円減収は約3億円の穴があいたままです。
市民の痛みわからぬ市長は退陣を
ねぎた市長の任期は、来年4月まで、32年33年は、自身が責任を持たないものです。4期目に挑戦するならば、前向きな施策を示すことも必要です。しかし、示された14の新規事業のうち3事業は、住計画、環境計画、子育て計画は、今までの継続です。残る11事業は、スケートボードなど一部の声で進めるものなど、市民や議会の要望を無視したものと なっています。
自動車販売促進の補助
75歳以上が、新車で自動ブレーキ、ドライブレコーダー、追突防止装置の付いた自動車購入に7万円の補助をつける新制度が2年限定。トヨタのセールスに貢献するものです。本当に、安全第一ならドライブレコーダー単品設置にも補助すべきです。
高校生まで医療費無料化、少人数数学級の実施を
近隣市と比べても、子どもの出生数が少ない碧南市は、子育てしやすい町、若者に魅力的な町にすることが必要です。他市で行っている、高校まで医療費無料化、少人数数学級など子ども若者

が移り住みたいと思える碧南市こそ切望されます。
くらし守る新年度予算を
3月議会が、2月12日の議会運営委員会から始まります。公約実現の最終年として、くらし教育福祉の前進する予算をと、力を合わせましょう。

9市議員研修 藤原 正彦氏の講演
惻隠 (そくいん) の心について

1月29日エメラルドホールで西三河9市の議員合同研修会が行われた。「日本のこれから、日本人のこれから」と題して藤原正彦氏 (理学博士・御茶の水女子大名誉教授) が講演した。「国家の品格」などの著書の内容で、日本人の特性を指摘された。武士道などは、ただけでないが、話の最後で、行政に必要なのは「惻隠の心」と言われたのが心に残った。「惻」は同情し、心を痛める意味。「隠」は深く心を痛める意味。つまり、相手を哀れに思い同情するということ。ねぎた市長も最前列で熱心に聞かれていた。しかし、ねぎた市政は、その最も遠いところにあるのではないか。この間、65歳以上の固定資産税減免制度の縮小、敬老金、一人親のこどもへの手当、難病見舞金・・・最も弱い立場の市民への施策を削減し今に至っている。今後3年の実施計画もその極み。心弾む新規事業はほぼなし。コスト削減、他市並み行政の掛け声が、市職員をしばり住民自治の心が薄らぎ不祥事も連発。

豊かな財政は、県も市も同じ。国とともにトリプルで弱いものいじめの政治を変えなければ。市民の願いにかかる費用は、少額ですむ。軍事費、大企業減税の比ではない。(山口記)

参院選1人区一本化で合意 野党5党・1会派が党首会談



(写真) 5野党1会派による野党党首会談。
中央左は志位和夫委員長=28日、国会内

志位氏は会談後の記者会見で、「安倍政権打倒をめざし、32の1人区すべてで一本化を図る。そして、その具体化のための協議を早急に開始するという内容が

会談では、志位氏が、参院選での候補者一本化の協議をするうえで、「市民連合」と各党が行った合意をふまえて、政策問題の協議も進めていくことを提起し、各党・会派で確認されました。

安倍政権打倒で結束

野党5党・1会派は、安倍政権打倒をめざし、「毎月勤労統計」問題の全容説明や内政・外交課題の徹底審議など国会での協力・連携を強めるとともに、夏の参院選では全国32の1人区のすべてで候補者を一本化するために、各党の書記局長・幹事長間で早急に具体化の協議を進めることで合意しました。

書記局長・幹事長間で早急に協議、具体化を進める

日本共産党の志位和夫委員長、立憲民主党の枝野幸男代表、国民民主党の玉木雄一郎代表、社会保障を立直す国民会議の野田佳彦代表、自由党の小沢一郎代表、社民党の又市征治党首は、通常国会開会の28日、党首会談を国会内で行いました。

ちょっと待った!! やっちゃいけない消費税10% 今こそ声をあげよう

安倍首相が表明した、10月の消費税率10%。いまのままでは、景気が落ち込み、大混乱は必至です。10月からの増税ストップの一点で、世論をひろめましょう。

日本共産党

世論の多数は反対

【あなたの声は届いていますか?】—消費税率10%への増税は個人消費を急激に、今年お低迷、こころの底に10%増税をしようか、世論調査でも半数が反対(左グラフ)、小企業者の8割以上が反対と回答しています(右グラフ)。

賛成 44% 反対 50%

マイナスの影響 81.2%

混乱の極み

ドイツアウトは8%でイートインは10%増税は必至。しかも、先般業者の多くは増税の負担に立たされます。ポイント還元やプレミアム助成券にも増税が相対しています。政府の対策は2段階、増税分をまもどすくらいなら、増税を避けなければいけません。

最大の景気対策は消費税の増税をしないことです

財源はある

財源というなら、これまで優遇され、莫大なもうけを上げている大企業やカルのス・コーン氏のような富裕層に増税すれば、10%増税分の4兆6,000億円はクリアできます。

大企業にせめて中小企業並みの法人税率 **4兆円**

大株主優待税制の廃止 **1.2兆円**

社会保障のためと
いいながら
大企業減税の穴埋めに

消費税 372兆円
法人3税 291兆円

【社会保障のために消費税が導入されて30年、この期間から372兆円も取上げて、その大半は法人税減税の穴埋めにまわされました。おかげで大企業のため込みは史上空前に、一方、国民の生活も年々も悪くなるばかりです。

野党党首会談合意事項

○本通常国会において、野党5党1会派は協力連携を強め、立憲主義の回復や、また国会の国権の最高機関としての機能を取り戻し、国民の生活を豊かにし権利を守るため、安倍政権打倒をめざし、厳しく対峙(たいじ)していく。

○内政・外交の山積する課題について徹底審議を行う。

○「毎月勤労統計」問題についての全容説明を行う。

○今夏の参議院選挙に際し、安倍政権打倒をめざし、32の1人区全ての選挙区において、与党を利することのないよう、速やかに候補者一本化のための調整を図る。

野党5党1会派の幹事長・書記局長は、これらの確認事項の目的を達成するために、早急に協議し、その具体化を進める。

入ったことは大変に重要な前進だ」と強調。「わが党としては本気の共闘をめざして力を尽くす」と表明しました。

会談には、日本共産党の小池晃書記局長、各党の幹事長などが同席しました。

日本共産党碧南市議団

山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

お気軽にご意見ご要望を

弁護士による無料法律相談

◆毎週土曜日午前10時〜12時
◆隔週火曜日午後6時〜
日本共産党知立市事務所
日本共産党西三河地区委員会事務所
申し込みは碧南市議団へ

**広げよう
安倍9条改憲NO!
3000万署名**

19日行動
午前11時〜12時
スーパーマナカ前



参議院愛知選挙区予
すやま初美



参議院議員
井上さとし